

地域少子化対策強化事業について

日本全体の人口が減少局面に入り、少子化問題は、社会経済の根幹を揺るがしかねない、大きな社会的課題となっています。

市では、結婚・妊娠・出産・育児の「切れ目ない支援」を行うため、地域の関心とスキルを高め、地域全体で子育てを支えることを目指して、国の地域少子化対策強化事業を活用した「子育てに自信が持てる牧之原市構築事業」を展開します。

1 子育て楽々サポーター養成講座

子育てや家事をもっと楽しめるように、伴走者としてアドバイスをしたり、レスパイトなどを目的に子どもを預かったり、気軽に応援できる人材の育成を図ります。

(1) 子育てまかせてサポーター

家事や育児を支援、子どもの預かりをするための基礎知識を学びます。

ア 期間

10月～平成27年1月（全9講座）

イ 対象者

子育てや家事サポーターとして今後協力していただける人。定員20人。

(2) お手伝いサポーター（子育てヤングサポーター） 【別添資料参照】

保育ボランティアの知識を身につけてもらい、行事などで親子を支援してもらうことを目的とします。

ア 日時

- ・ 8月18日（月） 午前8時20分から午後3時45分まで
- ・ 8月19日（火） 午前8時20分から午後2時30分まで

イ 場所

総合健康福祉センターさざんか

ウ 対象者

中学生から20歳までの若者。定員20人。

エ 内容

研修（保育・発達・食事・子どもの安全など）、保育体験など。

(3) 子育てお助けサポーター

地域を引っ張っていくような人材づくりを目的にファシリテーターと指導者を養成します。

ア ベビープログラムファシリテーター養成講座 【別添資料参照】

- ・ 日 時 8月28日（木）・29日（金） 午前10時から午後5時まで
- ・ 場 所 総合センター い～ら
- ・ 対象者 保育園など関係機関の職員。定員：24人。

イ コモンセンスペアレンティング初級指導者養成講座

- ・ 日 時 10月30日（木）、31日（金）
- ・ 対象者 保育園など関係機関の職員。定員：18人。

ウ ノーバディーズパーフェクトファシリテーター養成講座

- ・日 時 11月10日(月)から13日(木)まで
- ・対象者 保育園など関係機関の職員。定員：12人。

2 男子力・女子力アップスクール事業

未婚成人者を対象に男女別々の講座を開催します。美容、ファッションなどの専門家から指導を受けることで自分を磨き自信につなげてもらいます。また、「異性間のコミュニケーション」の講座から、自己表現や意思を相手に伝えるコミュニケーションスキルを得ることで、結婚する能力を高め、その後の安定した家庭を築く一助とします。

(1) 男子力アップ講座

- ア 「異性間のコミュニケーション能力アップ」講演会
- イ 身だしなみ術
- ウ 家事講座
- エ 家事講座

(2) 女子力アップ講座

- ア 「異性間のコミュニケーション能力アップ」講演会
- イ 身だしなみ術
- ウ 家事講座
- エ 家事講座

3 楽しい家庭生活と子育て支援セミナー

参加者中心型のプログラムを通して、育児不安や負担の軽減を図り、子育てに自信を持ってもらいます。また、家庭生活の経験不足により、家事能力が低く、家庭も不安定になる若い夫婦も目に付くことから、家庭生活・社会生活を体験して生活力を上げ、子どもが生まれ育つ安定した環境を整えます。

(1) ハッピーママ

N PファシリテーターやC S P指導者が、参加者が前向きに子育てできるように指導していきます。参加者が自分にあった子育ての仕方に気づきを持てるよう、子育ての仕方を学び、参加者同士が交流し仲間づくりも考えた講座を提供します。

- ア 開催回数
1週間に1回(2時間)のプログラムを連続6回
- イ 募集人員
20人

(2) ベビースマイル

ベビープログラムを利用して、初めて子を持つ親がベビーの育児を学び、育児に安心感を持てるよう進行します。

中高生のボランティアを募り、アシスタントとして協力してもらいながら、ボランティア中高生の家族や育児についての認識向上も図ります。

- ア 開催回数
1週間に1回(2時間)のプログラムを連続4回
- イ 募集人員
10組(ベビーと一緒に参加)

ベビープログラム ファシリテーター養成講座



初めての赤ちゃん 「どうして泣いてばかりいるの。」「なぜ寝てくれないの。」「どうしたらいいの。」「・・・子育ての知識もなく不安がいっぱい!

でも、「相談する人がいない。」「手伝ってくれる人も近くにいない。」「・・・と孤立した育児になり、イライラ・イライラ、ストレスいっぱい!

そんなママたちの応援団として、『親子の絆づくりプログラム“赤ちゃんがきた!”(愛称:BP)』を進行するBPファシリテーターの養成講座です。

[BPの詳細は、NPO 法人心の子育てインターねっと関西のホームページ(<http://www.kosodatekki.com/>)をご覧ください。]

- * 受講対象
- ・BPファシリテーターとして、市の子育て支援事業に協力していただける市民の方
 - ・市の子育て支援関係機関にお勤めの方
 - ・定員 24人 (2日間参加できる方)

* スケジュール

日 時	8月28日(木) 8月29日(金) 両日 9:40集合 10時~17時
会 場	牧之原市総合センター い~ら
講 師	NPO 法人こころの子育てインターねっと関西(KKI) 代表 原田正文 氏(大阪人間科学大学副学長・精神科医) 事務局長 原田寿子 氏 委託先: NPO 法人 親支援プログラム研究会

- * 申込み方法
- 子ども子育て課(さざんか)へ申込書を提出してください。
申込後、親支援プログラム研究会から送信されるアンケートを記入返信後、受講者が決定されます。

* 申込締切 8月5日(火)

* 参加費 1人 100円(傷害保険、その他雑費) 申込時にお預かりします。

* 主催 牧之原市

* 後援 牧之原市社会福祉協議会

問合せ先
牧之原市役所 子ども子育て課
大石、水嶋 23-0071

印刷

ベビープログラムファシリテーター養成講座申込書

氏 名	生 年 月 日 (年 齢)	住 所
	S H . . (歳)	()
所 属		
Eメールアドレス	(必須)	

8月5日(火)申込〆切

子育てヤングサポーター養成講座



小さいお子さんのママたちは、お子さんと一緒に外出したり
行事に参加したりが大変です。

そんな時、お手伝いができるよう、保育ボランティアの知識を身につけてみませんか。

* 受講対象 中学生～20歳までの方(牧之原市在住等) 定員20人

* スケジュール

日 程	会 場 と 内 容	講 師
1日目 8月18日(月) 8:20 集合 9:00~9:30 9:35~10:35 10:50~11:50 13:30~14:30 14:45~15:45	牧之原市総合健康福祉センターさざんか ・開講式 ・研修 1 保育(育児ってどんなこと?) 2 発達(年齢でどう違うのかな?) 3 食事(ミルクと離乳食を作ってみよう) =昼食と片付け= 4 子どもの安全(子どもを守ろう!) 5 遊び(一緒に遊ぼう(*^_^*))	児童家庭支援センター はるかぜ 食の学び舎くるみ (協力:健康推進課) 榛原総合病院 親支援プログラム研究会
2日目 8月19日(火) 8:20 集合 9:00~12:00 12:30~14:00 14:15~	牧之原市総合健康福祉センターさざんか ・移動 ・保育実習(静波・あおぞら保育園) (保育→食事・片付け→午睡準備) ・幼児の食事(ディスカッション) ・閉講式	保育園保育士 食生活推進協議会

* 申込み先 子ども子育て課(さざんか 内)へ申込書と参加費を御持参ください。

* 申込締切 8月5日(火)

* 参加費 1人 300円(傷害保険、その他雑費) ※申込時にお預かりします。

* 服装 実習がありますので、運動着など動きやすい服装

* 持ち物等 エプロン、マスク、三角巾、タオル、筆記用具、水分補給の水筒 ※お弁当は不要

* 注意事項 実習のために、事前に保菌検査が必要となります。

* 主催 牧之原市

* 後援 牧之原市社会福祉協議会

問合せ先
牧之原市役所 子ども子育て課
大石、水嶋 23-0071

キリトリ

子育てヤングサポーター養成講座申込書

学 校 名(学年)	(年)	
氏 名	生年月日(年齢)	住 所
	H . . 生 (歳)	()

申込み締切 8月5日(火)